

香川生物 (Kagawa Seibutsu) (23): 33-38, 1996.

香川県とその周辺地域のコムツキムシ類の分布記録(2)

大平 仁 夫

〒444-35 岡崎市舞木町弧山6-4

高木 真 人

〒761-17 香川県香川町川東上652-77

Some Records on the Elaterid-beetles from Kagawa Prefecture
and its Adjacent provinces (2)

Hitoo Ôhira, Kitsuneyama 6-4, Maigi-cho, Okazaki, 444-35 Japan

Masato Takagi, Kawahigashi-kami 652-77, Kagawa-cho, Kagawa-gun, 761-17 Japan

筆者らは香川生物21号(1994)に、上記の題で香川県とその近隣のコムツキムシ類を報告したが、その後筆者の1人である高木が継続して調査を進めた結果、新しい分布資料が得られたのでここに報告する。

本文を草するにあたり、香川県産の標本について支援をいただいた香川県仲多度郡琴平町の佐野信雄氏、高松市の和田洋介氏に心から御礼を申し上げる。なお、本文中の採集者名は佐野、和田、高木とそれぞれ略記した。

1. *Tetrigus lewisi* Candèze, 1873 オオクシヒゲコムツキ

1♂, 琴平町琴平山, 29. VI. 1995 (高木); 7♂♂ 1♀, 24. VII. 1995 (高木). 1♂, 高松市西植田町藤尾神社, 18. VII. 1995 (佐野).

琴平山, 藤尾神社とも大平・高木(1994)に記録されている。上記の個体はいずれも燈火採集で得られたものであるが、雌個体の飛来は少ない。

2. *Lacon (Alaotypus) maeklinii* (Candèze, 1865) オオサビコムツキ

1♀, 塩江町大滝山, 23. VII. 1995 (高木).

大滝山からは豊島ほか(1990)に記録されている。

3. *Lacon (Lacon) parallelus parallelus*

(Lewis, 1894) コガタノサビコムツキ

1 ex., 琴平町琴平山(象頭山), 16. VI. 1995

(佐野). 1 ex., 高松市西植田町藤尾神社, 18. VII. 1995 (佐野).

琴平山(象頭山)からは佐藤(1975)に記録されているが、比較的珍しい種である。四国では他に徳島県からの記録がある。

4. *Agrypnus (Agrypnus) binodulus binodulus* (Motschulsky, 1861) サビキコリ

1♂, 琴平町琴平山, 22. IV. 1995 (佐野); 1♀

5. VI. 1995 (高木). 1♀, 塩江町大滝山, 24. VI. 1995 (高木).

各地に普通の種である。

5. *Agrypnus (Agrypnus) cordicollis* (Candèze, 1865) ムナビロサビキコリ

1♂, 琴平町琴平山, 24. VI. 1994 (和田); 1♂,

22. IV. 1995 (佐野); 1♀, 22. V. 1995 (高木); 1♂;

19. VI. 1995 (高木); 1♀, 24. VII. 1995 (高木).

6. *Agrypnus (Colaulon) hypnicola* (Kishii, 1964) コガタヒメサビキコリ

1 ex., 綾上町下新名, 27. IV. 1993 (佐野); 4

exs., 塩江町中徳, 8. II. 1995 (佐野).

砂礫中や枯草下などに生息する種であるが、

香川県からはこれが最初の記録と思われる。

7. *Ascoliocerus (Colioascerus) fulvialtilis*
(Lewis, 1894) キアシヒラタクロコメツキ
1♂, 塩江町杵野, 20. V. 1993 (佐野).

香川県からは佐藤 (1975) が琴平山 (象頭山) から記録している。河川敷の礫中にみられる種である。

8. *Limoniscus niponensis* (Lewis, 1894)
ニホンカネコメツキ (図 1, D)
1♂, 塩江町大滝山, 14. V. 1994 (和田); 1♂,
24. VI. 1995 (高木).

山地の広葉樹林に見出される種である。香川県からは和田 (1995) が大滝山から記録している。体長は12mm内外。体は黒色で鈍い真鍮色の金属光沢を有し、触角と肢は黒褐色。体表面には淡黄灰色毛を生ずる。

9. *Limoniscus vittatus* (Candèze, 1873)
タテスジカネコメツキ
1♂, 塩江町大滝山, 5. V. 1995 (高木).

雑木林で見出されることでよく知られている種であるが、香川県からは和田 (1995) が大滝山から記録しているのみである。

10. *Stenagostus umbratilis* (Lewis, 1894)
オオツヤハダコメツキ
1♀, 塩江町大滝山, 27. VII. 1995 (高木). 1♂,
琴平町琴平山, 28. VII. 1995 (高木).

燈火によく飛来する普通種であるが、雌個体は比較的少ない。

11. *Hemicrepidius (Pseudathous) secessus secessus* (Candèze, 1873) クロツヤハダコメツキ
1♂, 塩江町大滝山, 18. VII. 1995 (佐野); 1♂
1♀, 29. VII. 1995 (和田).

各地に広く分布する種である。本種の一般形態は大平・高木 (1994) に綾上町産のが示されている。

12. *Hemicrepidius (Heterathous) desertor desertor* (Candèze, 1873) ヒメクロツヤハダコメツキ
1♂1♀, 塩江町大滝山, 29. VII. 1995 (和田).

四国には各県に広く分布する種であるが、香川県からの記録はまだのようである。

13. *Corymbitodes gratus* (Lewis, 1894) ドウガネヒラタコメツキ

1♀, 琴南町大川山, 6. V. 1995 (佐藤).

山地に普通の種で、香川県からは大平・高木 (1994) に大川山から記録されている。

14. *Neopristilophus serrifer serrifer* (Candèze, 1873) アカヒゲヒラタコメツキ

1♂, 山本町菅生神社, 13. V. 1995 (佐野).

香川県からは大平 (1989) に琴平山 (象頭山) から、大平・高木 (1994) に大滝山から記録されている。低地の雑木林性の種である。

15. *Actenicerus aerosus* (Lewis, 1879) コガタシモフリコメツキ

1♀, 塩江町大滝山, 17. VI. 1995 (高木).

古い記録ではヘリアカシモフリコメツキとして記録されていることもある。普通種であるが、香川県からの記録はまだのようである。

16. *Anchastus aquilis aquilis* Candèze, 1873 クリイロアシトコメツキ

1♂, 琴平町琴平山, 26. VII. 1995 (佐野).

香川県からは、豊島ほか (1990) に大滝山から記録されている。燈火採集で得られることが多い。

17. *Elater sieboldi sieboldi* (Candèze, 1873) オオナガコメツキ

1♂, 高松市西植田町藤尾神社, 18. VII. 1995 (佐野). 1♂1♀, 琴平町琴平山, 24. VII. 1995 (高木).

燈火によく飛来する種で、樹液にも集まる。広葉樹林性の種である。

18. *Neotrichophorus junior junior* (Candèze, 1873) ヒゲナガコメツキ

1♂, 琴平町琴平山, 22. V. 1995 (高木); 1♂,

16. VI. 1995 (佐野).

主として本州から九州の各地に広く分布する種で、琴平山 (象頭山) からは佐藤 (1975) が記録、燈火に飛来することを述べている。

19. *Penthelater robustus* (Kishii, 1966) フトナガコメツキ (図 1, A)

1♂, 塩江町大滝山, 29. VII. 1995 (和田).

四国では徳島県と愛媛県から記録されているのみで、香川県からはこれが最初の記録である。体長は11mm内外。体は暗褐色で、触角と肢は褐

色である。触角は短く、末端は前胸背板の後角には達しない。第2節は短小で幅よりやや長く、第3節は第2節の約1.3倍の長さ、第4節は第2、3節を合わせたものとはほぼ等長である。

20. *Gamepenthès versipellis* (Lewis, 1894)
メスアカキマダラコメツキ

1♀, 大野原町雲辺寺山, 15. VIII. 1995 (佐野).

山林の花上に見られる種である。香川県からは大平・高木 (1994) に綾上町粉所西から記録されている。

21. *Megapenthès shirozui shirozui* Kishii,
1959 ツヤケシコメツキ (図1, B)

1♀, 琴平町琴平山, 29. VII. 1995 (佐野).

暖地系の種である。香川県からは佐藤 (1975) が、琴平山 (象頭山) から記録している。体長は9mm内外。体は細長くて、両側は平行状である。暗黄褐色を呈し、頭部は黒褐色、前胸背板の後角部、翅底部、上翅の会合線部は黄褐色。触角の第2、3節は短小でほぼ等長、これら2節を合わせたものは第4節より明らかに短い。

22. *Hatermelater bicarinatus bicarinatus*
(Candèze, 1873) チャイロコメツキ

1♂, 琴平町琴平山, 20. VI. 1995 (佐野); 2♀♀,
27. VII. 1995 (高木).

燈火によく飛来する種である。琴平山 (象頭山) からは佐藤 (1975) にも記録されている。

23. *Ectamenogonus rugipennis* (Lewis, 18
94) アラハダチャイロコメツキ (図1, E)

1♀, 琴平町琴平山, 29. VI. 1995 (高木).

琴平山 (象頭山) からは佐藤 (1975) に成虫図と共に記録されている。比較的個体数の少ない種である。体長は9.5mm内外。体は黒褐色で光沢を有し、前胸背板の後角部、体下面、触角と肢などは赤褐色。前胸背板の後角には各2本の隆起線を有する。

24. *Ampedus (Ampedus) fagi* (Lewis, 1894)
アカアツアカコメツキ (図1, F)

1♂1♀, 塩江町大滝山, 13. IV. 1995 (佐野).

体長は11mm内外。体が幅広くてやや扁平状、上翅が赤褐色をした種である。香川県からは大平 (1989) に大滝山産を図示し記録されている。

25. *Ampedus (Ampedus) hypogastricus*

hypogastricus (Candèze, 1873) アカハラ
クロコメツキ

1♂, 琴平町琴平山, 5. VI. 1995 (佐野).

松林に多い種で、幼虫は松の朽木に入る。

26. *Ampedus (Ampedus) ivanovi* (Jacobs-
on, 1913) クロコメツキ

1♀, 塩江町石打, 18. V. 1995 (佐野).

各地の広葉樹林に広く分布する種である。香川県からはこれが最初の記録と思われる。

27. *Ampedus japonicus* Silfverberg, 1977
アカアツクロコメツキ

1♀, 塩江町大滝山, 13. IV. 1995 (佐野).

本州から九州の各地に広く分布する種である。香川県からは古く、Miwa (1934) に高松市から *Elater rufipes* として記録されている。

28. *Ectinus higonius* (Lewis, 1894) クロム
ナボソコメツキ

3 exs., 琴南町大川山, 6. V. 1995 (佐野). 1♀,
塩江町大滝山, 4. VI. 1995 (高木). 1♀, 大野原町
雲辺寺山, 8. VII. 1995 (佐野).

山林性の種である。香川県からは豊嶋ほか (1990) に女体山から、大平・高木 (1994) に塩江町安原上東から記録されている。

29. *Ectinus sericeus sericeus* (Candèze, 18
78) カバイロコメツキ

1 ex., 琴南町大川山, 6. V. 1995 (高木). 1 ex.,
大野原町雲辺寺山, 8. VII. 1995 (佐野).

いずれも上翅が黒色であった。大平・高木 (1994) にも大川山から記録されている。

30. *Ectinus sepes* (Lewis, 1879) キアシム
ナボソコメツキ (図1, C)

1♀, 塩江町大滝山, 29. VII. 1995 (高木).

暖地系の種である。大平・高木 (1994) に琴南町大川山から記録されている。体長は10mm内外。体は黒色で上翅は濃褐色 (栗色に近い)。触角は黒褐色であるが、基部3節は褐色、肢は黄褐色である。触角の第3節は第2節より短く、第4節は第3節の約2倍の長さである。

31. *Dalopius bizen* Kishii, 1984 チュウゴ
クナカグロヒメコメツキ

4 exs., 塩江町大滝山, 18. VII. 1995 (佐野).

四国の山林には広く分布する種である。本種

の原産地は兵庫県，岡山県，広島県である。

32. *Melanotus (Melanotus) correctus*
correctus Candèze, 1865 ヒラタクロク
シコメツキ

1♂, 琴南町大川山, 4. VI. 1995 (高木). 1♂,
塩江町大滝山, 23. VII. 1995 (高木).

山林に多い種である。

33. *Melanotus (Melanotus) legatoides*
Kishii, 1975 ヒメクシコメツキ (図2,
A~J).

1♂, 琴平町琴平山, 19. VI. 1995 (高木). 1♂1
♀, 高松市西植田町藤尾神社, 18. VII. 1995 (佐野).

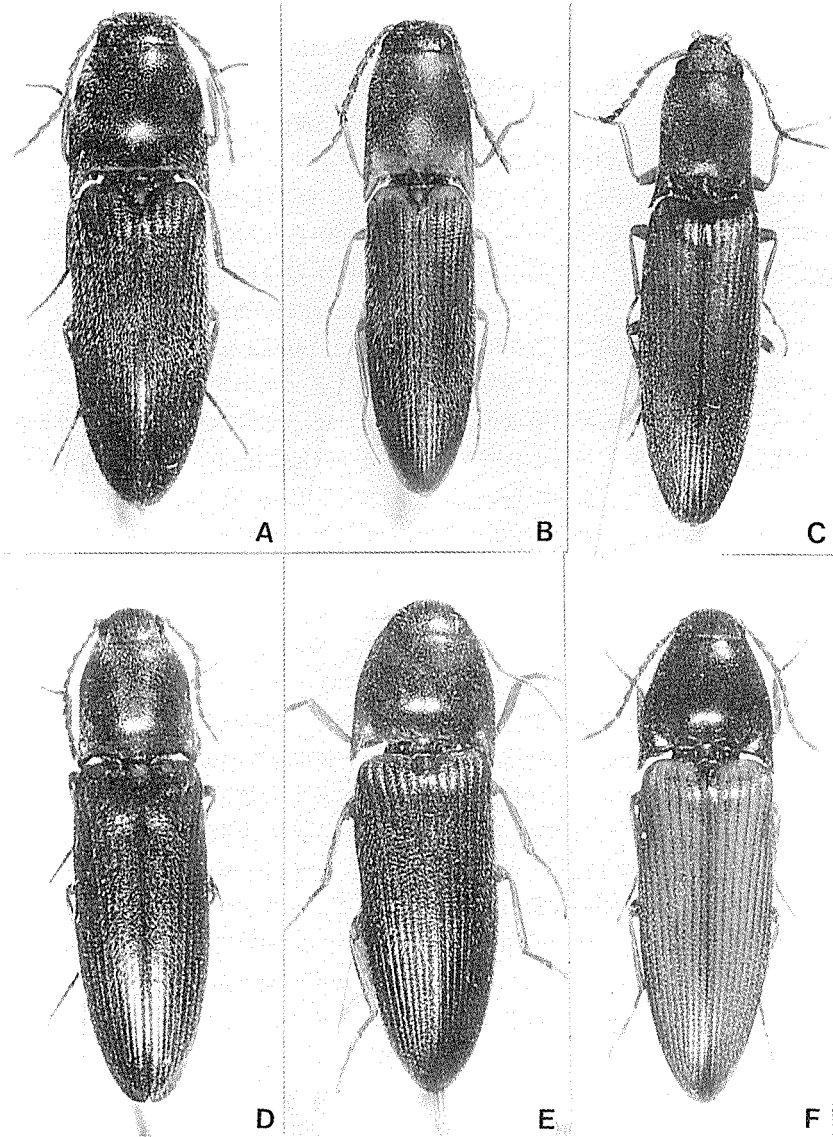


図1. A, フトナガコメツキ (*Penthelater robustus*), 雄, 体長11mm (大滝山産); B, シロウズツヤケンコメツキ (*Megapenthes shirozui*), 雌, 体長9mm (琴平山産); C, キアシムナボソコメツキ (*Ectinus sepes*), 雌, 体長9mm (大滝山産); D, ニホンカネコメツキ (*Limoniscus niponensis*), 雄, 体長12mm (大滝山産); E, アラハダチャイロコメツキ (*Ectamenogonus rugipennis*), 雌, 体長10mm (琴平山産); F, アカアシアカコメツキ (*Ampedus fagi*), 雄, 体長10.5mm (大滝山産).

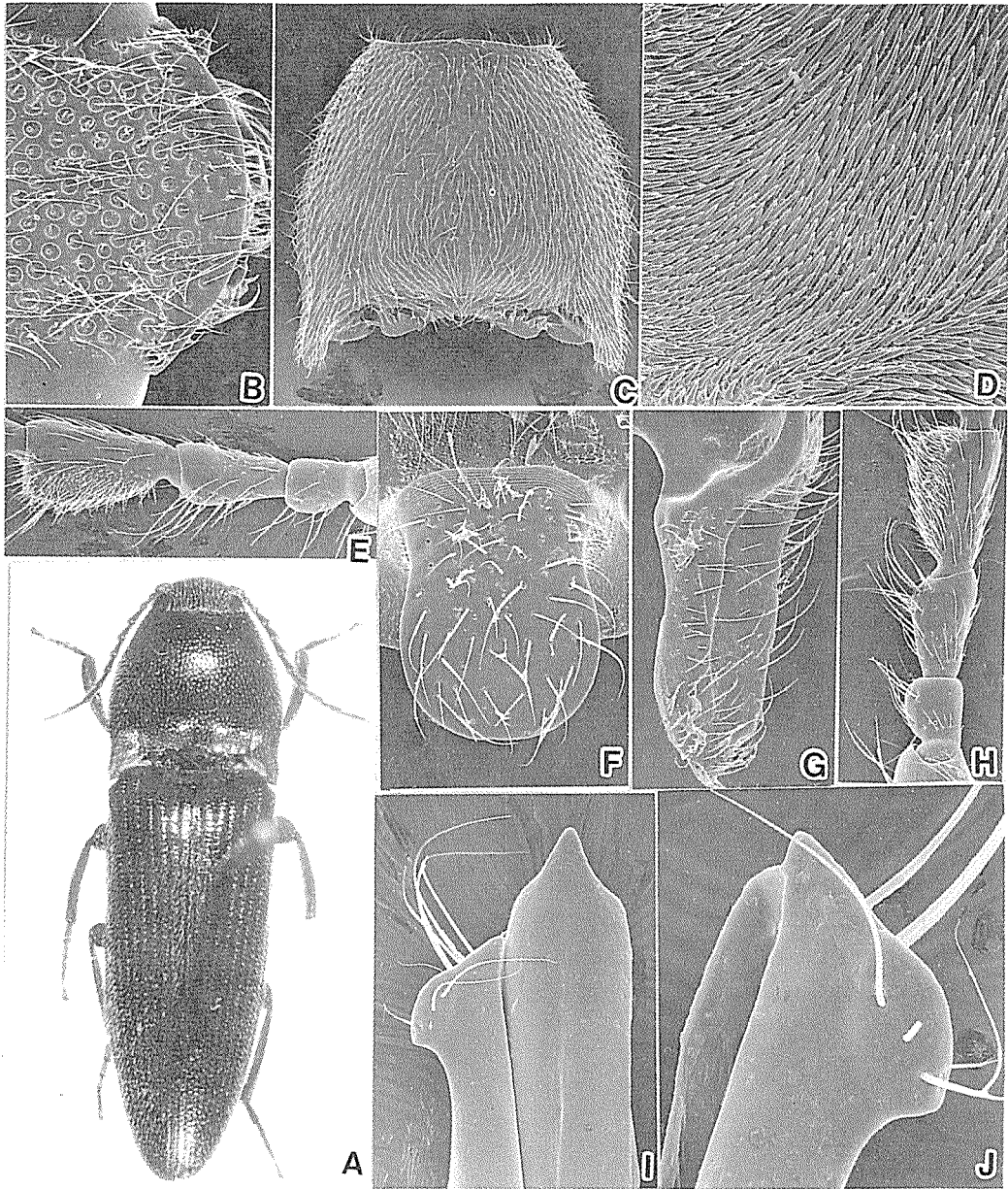


図2. A-J. ヒメクシコメツキ (*Melanotus legatoides*) (藤尾神社産). D, Hは雌, 他は雄 (Male except for D, H which are of a female).
 A, 成虫, 体長15mm (Adult, body length 15mm); B, 前頭横隆線, 背面 (Clypeal margin, dorsal aspect); C, 前胸背板, 背面 (Pronotum, dorsal aspect); D, 内部生殖器の袋内の刺状毛群 (A cluster of spine-like setae in bursa copulatrix); E, H, 触角の第2-4節 (2nd to 4th segments of antenna); F, 小盾板, 背面 (Scutellum, dorsal aspect); G, 前胸腹板突起, 側面 (Prosternal process, lateral aspect); I, J, 雄交尾器の末端部, 背面 (Apical portion of aedeagus, dorsal aspect).

香川県からは大平・高木(1994)に琴平山と長尾町から記録し、琴平産の雄個体が図示されている。本種の原因記載のタイプ標本の基準産地は愛媛県奥道後であるが、現在では北海道から九州(屋久島)まで広く分布することが知られている。

体長は15mm内外。体は暗褐色で、触角と肢は暗赤褐色。両側は後方に漸次細まる(図2, A)雄の触角の末端は、前胸背板の後角よりわずかに短く、第2節は短小で幅よりわずかに長く、第3節は倒円錐状で、第2節の約1.5倍の長さ、第4節から鋸歯状で、第4節は第2, 3節を合わせたものより短い(図2, E)。頭部の前頭横線は半円形状に湾曲する(図2, B)。

前胸背板の幅と長さはほぼ等しく、両側は中央部で外方に湾曲する(図2, C)。小楯板は矩形形状である(図2, F)。前胸腹板突起は、前肢基節腔を越えて弱く内方に湾曲し、直線状に後方に伸長する(図2, G)。

雄交尾器末端部の背面からの外形は図示したようで、中央突起は末端部で顕著にくびれる(図2, I)。また、側突起末端部の三角形状は図示したようで、外角は鈍角状である(図2, J)。

雌は雄に類似するが触角はより短く、第2, 3節を合わせたものは第4節より明らかに長い(図2, H)。内部生殖器の袋内にある針状物の一部は図示したようである(図2, D)。

34. *Melanotus (Melanotus) legatus legatus*
Candèze, 1860 クシコメツキ

3♂♂, 琴平町琴平山, 22. V. 1995 (高木); 1♂
2♀♀, 29. VI. 1995 (高木); 1♀, 15. VII. 1995 (高木).
燈火によく飛来する普通種である。

35. *Melanotus (Melantus) lewisi lewisi*
Schenkling, 1927 ルイスタクシコメツキ

2♂♂, 琴平町琴平山, 15. VII. 1995 (高木). 1♂,
高松市西植田町藤尾神社, 18. VII. 1995 (佐野).

前種に混って見出されるが、個体数は少ない。
香川県からは佐藤(1975)に琴平山(象頭山)
から記録されている。

36. *Paracardiophorus sequens sequens*

(Candèze, 1873) アカアシコハナコメツキ
1 ex., 観音寺市有明浜, 7. III. 1995 (佐野). 2 exs.,
坂出市王越町木沢海岸, 22. III. 1995 (佐野). 2 exs.,
丸亀市中津町, 25. III. 1995 (佐野). 2 exs., 高松
市亀水海岸, 22. VI. 1995 (佐野).

海浜性の種で、肢が赤褐色～暗赤褐色をして
いる。香川県からは豊嶋・薬王(1993)に栗島
から記録されている。

あ と が き

ここに36種を記録したが、このうちの5種は
香川県から新しく記録された種である。しかし、
香川県のコメツキムシ相は、隣接の愛媛県や徳
島県と共通したものが大部分で、香川県特産種
は今のところまだ見出されていない。なお、愛
媛県が完模式標本の産地になっているヒメクシ
コメツキについては、詳しい形態を示した。

引用文献

- Miwa, Y. 1934. The fauna of Elateridae in
the Japanese Empire. Dep. Agr. Gov. Res.
Inst. Formosa, (65) : 1-289, 9pls.
大平仁夫. 1989. 佐野信雄氏採集の四国産コメ
ツキムシ. げんせい, (55) : 21-24.
大平仁夫・高木真人. 1994. 香川県とその周辺
地域のコメツキムシ類の分布記録(1). 香川
生物, (21) : 79-82.
佐藤正昭. 1975a. 香川県象頭山の甲虫類(3).
月刊むし, (48) : 30-32.
———. 1975b. 同上(4). 月刊むし, (49) :
26-29.
豊嶋弘ほか. 1990. 高松市市民文化センター所
蔵昆虫標本目録 : 1-255. (高松市市民文化
センター)
豊嶋弘・薬王智. 1993. 香川県島嶼部の昆虫分
布資料(1). 香川生物, (20) : 21-37.
和田洋介. 1995. 大滝山山頂ブナ林の甲虫.
へりぐろ, (16) : 2-10.